

NEXCO西日本グループのあゆみ

NEXCO西日本は2005年に設立されました。
前身の日本道路公団を含めると60年を超える歴史になり、
私たちは半世紀以上にわたって、24時間365日、我が国の大動脈として
生活・経済活動に欠かせない重要なインフラである
高速道路の機能・サービスを間断なく提供する使命を担っています。

1956—
2004



1963 日本初の高速道路 名神高速道路(栗東IC～尼崎IC間)開通



1965 名神高速道路全線開通

1991 ロゴマーク(CI)の導入



2001 ETCの運用開始



2005—
2010

2005 10月
日本道路公団の分割・民営化により
西日本高速道路株式会社設立



2006 4月
ブランドネーム、ロゴマーク決定

2007 11月
阪和自動車道 全線開通

2008 2月
新名神高速道路(亀山JCT～草津田上IC)開通



2008 11月
ハイウェイ交通情報提供『iHighway』サービス開始



2010 3月
第二京阪道路 全線開通



2011—
2015

2013 4月
京都縦貫自動車道(沓掛IC～大山崎JCT・IC間)開通

2014 1月
高速道路リニューアルプロジェクト発表

7月
舞鶴若狭自動車道全線開通

2015 3月
徳島自動車道(鳴門JCT～徳島IC間)開通

6月
茨木技術研修センター「I-TR(アイトレ)」開設

2016—
2020

2016 4月
東九州自動車道(椎田南IC～豊前IC)開通
北九州市から宮崎市が直結



2018 3月
新名神高速道路(新槠JCT・IC～神戸JCT)が全て開通
宝塚北SAオープン



2020
中国自動車道(吹田JCT～神戸JCT)のリニューアル工事を開始



2021—

2022 3月
播磨自動車道(播磨新宮IC～宍粟JCT)開通



徳島南部自動車道(徳島JCT～徳島沖洲IC)開通



2020～
新型コロナウイルス感染症の蔓延

